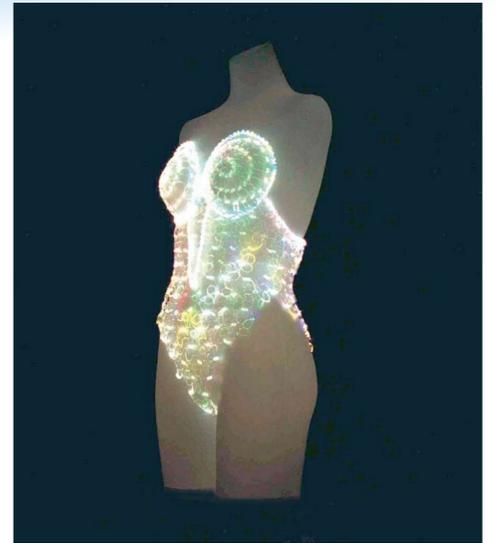


PHILKNOT

光ファイバーで様々な色や形を演出する光の芸術家 株式会社フィルノット

知恵の使いどころ

マクラメ(糸や紐を結んで模様にしたレースやふさ飾り)と刺繍の技法を光ファイバーに用いることを考案。均一な光の送信が目的の光ファイバーの光をあえて変化させるという独自の発想でオリジナルの側面発光技術を開発し、様々な形や種類の色で装飾された衣装やオブジェなどに展開。



強み

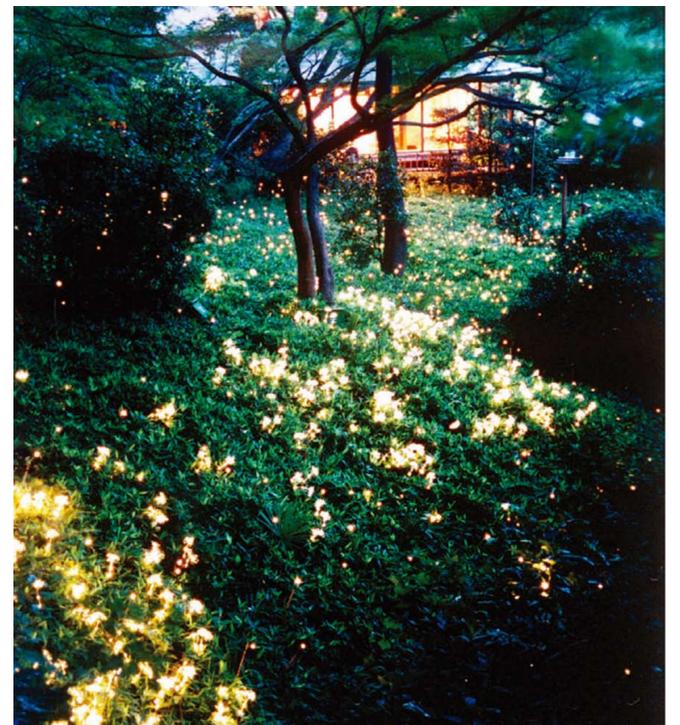
編み方、結び方により、光ファイバーの色合いや色の強弱を自由に表現できる発光技術。パレードなどの複雑な動きにも対応する運動性設計力。衣装などのデザイン力。

プロフィール

1965年、京都市内で編み物教室を開設。マクラメを得意とし、NHKにも多数出演。1984年頃、初めて光ファイバーと出会い、3年くらいかけてムラや減光のない、満足のいく結び方を開発。1994年、浦安市のテーマパークからの受注を契機に、編み物教室を閉鎖し、現在の会社へ移行。

実績・成果

1989年には名古屋デザイン博、1990年には大阪花博など光ファイバーの側面発光を使ったオブジェや衣装などの展示会を多数開催。国内及び海外のナイトパレードのコスチュームやフロートの光ファイバー装飾を受注。



1999年 野外ページェント「FLOWER GARDEN」
IESNA illumination Design Award 受賞作品



京都・知恵ビジネス・ワークショップ